

レジメン名

DCF療法(患者限定)

出典 JCOG1109(NExT試験)

実施部署区分

入院 外来 処置

対象疾患

食道癌
 進行・再発
 補助療法(術前・術後)

投与減量の基準

その他			

1コース期間 21日
(次のコースまでの標準期間)

総コース数 3コース

投与中止の基準

ANG		PLT	
Hb		CLor	
AST,ALT		T-bil	
その他	※論文未発表のため、設定せず。		

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
フルオロウラシル(持続静注)	750mg/m ²	輸液500mL	24時間	day1-5
ドセタキセル	70mg/m ²	輸液250mL	1時間	day1
シスプラチン	70mg/m ²	輸液適量 計500mL	2時間	day1

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ホスト Medikation、溶解液まで含む)
day1 ①輸液500mL (1時間) ②フルオロウラシル750mg/m ² +輸液500mL (24時間持続) <側管> ①' デキサート9.9mg+アロキシ0.75mg/バッグ(15分) ②' ドセタキセル 70mg/m ² +輸液250mL(1時間) ③' ソルデム3A 500mL+硫酸Mg 20mL(1時間) ④' マンニト15% 500mL(1時間) ⑤' シスプラチン70mg/m ² +生食適量(2時間) ⑥' ソルデム3A 500mL+フロセミド20mg(90分) day2-4 ①フルオロウラシル750mg/m ² +輸液500mL (24時間持続) <側管> ①' デキサート6.6mg+生食100mL(15分) day5 ①フルオロウラシル750mg/m ² +輸液500mL (24時間持続) ②生食50mL(day6のみ フラッシュ用) <内服> day1-3 アプレピタントカプセル(day1: 125mg、day2-3: 80mg)